

大磯町教育大綱（素案）

<基本理念>

「子育て・教育でみんながわくわくする町 おおいそ」

<基本目標>

地球的規模の視野と持続可能な発展が求められる新しい時代に必要な、①3つの力をはぐくむ子育て・教育を通じ、それに関わる全ての皆さんが楽しくわくわくする町づくりを進めます。

☆まなび 人の可能性を広げる基盤となる資質や能力を、②学校、保護者、地域が協力してはぐくみます

☆からだ 新しい時代をしなやかに生きる原動力となる、心身の健康を②学校、保護者、地域が協力してはぐくみます

☆こころ 多様性を認め合い、ともに生きる豊かで温かい心を②学校、保護者、地域が協力してはぐくみます

<基本方針>

～美しい自然と由緒ある歴史・文化を大切に、循環型の社会を目指す大磯らしい子育て・教育を、誰一人取り残されることがないように、②保護者と学校そして地域が力を合わせて進め、③こどもの成長をみんなで喜び合える町にします～

（子育て）安心して子どもを生き育てられるよう、子育てを地域全体で支え、子ども、保護者、先生、地域の皆さんが笑顔で成長できる環境づくり

（幼児教育）さまざまな体験活動を通じて、家庭や地域も一緒になって、「生きる力」の基礎を確立するとともに、それを喜び合える幼児教育

（学校教育）家庭や地域とともに子どもにとって④個別最適な学びを追求し、⑤確かな学力と健やかな体そして豊かな心を身につけるとともに、それを喜び合える学校教育

（生涯学習）生涯にわたって、ともに学び、自らを高め、更に学びを地域に生かす生涯学習

（教育環境整備）安全・安心・快適で様々な体験・活動を行うことができる教育環境の整備

【(素案) から (案) への主な変更点】

	変更箇所	変更理由
①	3つの力 →3つの要素	以前の基本目標に掲げていた「知力・体力・共感力」の3つの「力」であるため、「まなび・からだ・こころ」という3つの「要素」に変更します。
②	学校、保護者、地域が協力して→ 削除	教育大綱は「教育、芸術及び文化の振興に関する総合的な施策」についての目標や方針を定めるものであり、基本目標や基本方針において記載をしてしまうと「学校教育」の分野に限定しているような印象を与えてしまうため削除しました。 反対に、基本方針の(学校教育)に記載されている「家庭や地域」に「学校」を加えた表記に変更します。
③	こどもの→ 削除	②と同様に、教育大綱は、社会教育など成人の教育も含めたものであることから、基本方針で「こども」に限定した印象を与えてしまうため削除します。
④	個別最適な学び→個別最適な学びと協働的な学び	教育長からの指摘を踏まえ、「個別最適な学び」の表現の後に「協働的な学び」を加筆し、主体的・対話的で深い学びにつなげる方針を掲げます。
⑤	確かな学力→求められる資質や能力	学習指導要領では、「求められる資質や能力」といった表現が用いられていることから変更します。

【教育大綱見直しの時期】

法令や制度の改正のほか、社会情勢の変化などにより必要に応じて見直しを行うこととします。